# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

09-172697

(43)Date of publication of application: 30.06.1997

(51)Int.CI.

H04R 1/10 H04B 1/38

(21)Application number: 07-331568

(71)Applicant :

HITACHI DENSHI LTD

(22)Date of filing:

20.12.1995

(72)Inventor:

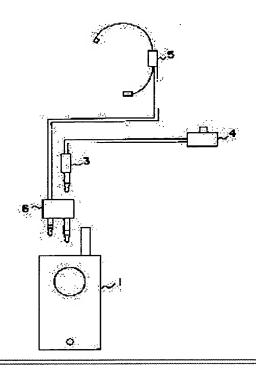
MATSUKUMA NORIMASA

ONISHI MASAKI

# (54) ACCESSORY OF RADIO EQUIPMENT

#### (57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To place a transmission reception changeover switch (PTT switch) freely by adopting a removable changeover switch for the transmission reception changeover switch (PTT switch) in an external adaptor connecting to a radio equipment selecting the simplex system (press-to-talk system) and the duplex system and leading out a reception demodulation output, a transmission modulation input, and a transmission reception changeover switch signal from the radio equipment with a cable. SOLUTION: In the accessory of the radio equipment provided with a head set 5 and a PTT switch 4 and leading out a reception demodulation output, a transmission modulation input, and a transmission reception changeover switch signal from the radio equipment body 1 with a cable, a jack leading out only the transmission reception changeover switch signal is adopted for a jack 6 connecting to the radio equipment body 1. In addition to above, a plug connecting only to the PTT switch 4 is provided. The PTT switch 4 is made available from the outside of the radio equipment by connecting the plug to the jack. Since a cable for the PTT switch 4 is a separate cable from a cable for the head set 5, the transmission reception changeover switch is placed at a free place.



### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision

of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japanese Patent Office

(19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

# 特開平9-172697

(43)公開日 平成9年(1997)6月30日

(51) Int.Cl.6

識別記号 庁内整理番号

101

FΙ

技術表示箇所 101A

H04R 1/10

H04B 1/38 H04R

1/10

H04B 1/38

審査請求 未請求 請求項の数1 OL (全 3 頁)

(21)出願番号

特願平7-331568

(22)出願日

平成7年(1995)12月20日

(71)出願人 000005429

日立電子株式会社

東京都千代田区神田和泉町1番地

(72)発明者 松隈 規眞

東京都小平市御幸町32番地 日立電子株式

会社小金井工場内

(72)発明者 大西 正樹

東京都小平市御幸町32番地 日立電子株式

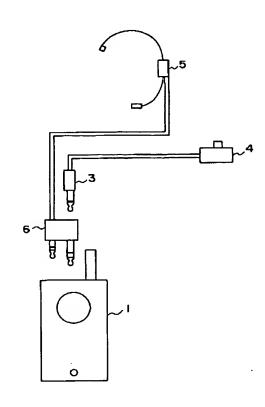
会社小金井工場内

#### (54) 【発明の名称】 無線機付属装置

# (57) 【要約】

単信方式(プレストーク方式)と複信方式と が選択可能な無線機に接続され、該無線機から受信復調 出力、送信変調入力、送受信切り替えスイッチ信号をケ ーブルによって引き出す外部付加装置において、送受信 切り替えスイッチ(PTTスイッチ)を着脱可能にし、 設置場所を自由にすることを目的とする。

【解決手段】 ヘッドセットとPTTスイッチを有し、 無線機から受信復調出力、送信変調入力、送受信切り替 えスイッチ信号をケーブルによって無線機本体から引き 出す無線機付属装置において、無線機本体に接続するジ ャックに、送受信切り替えスイッチ信号のみを引き出す ジャックを設ける。これと別に、PTTスイッチのみが 接続されたプラグを備える。このプラグを上記ジャック に接続することにより、PTTスイッチが無線機外部か ら使用可能となる。このPTTスイッチのケーブルが、 ヘッドセットのケーブルと別になっているので、送受信 切り替えスイッチを自由な場所に設置できる。



# 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ヘッドセットとPTTスイッチを有し、 無線機本体から受信復調出力信号、送信変調入力信号、 PTTスイッチ信号をケーブルを介して引き出す無線機 付属装置において、

上記PTTスイッチを着脱可能にせしめるジャックと、 該ジャックに嵌合しPTTスイッチが接続されたプラグ とを具備してなる無線機付属装置。

# 【発明の詳細な説明】

# [0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、通信方式として、単信方式(プレストーク方式)と複信方式が選択可能な無線機に接続され、該無線機から、受信復調音声信号を引き出すと共に、送信変調入力信号、送受信切り替えスイッチ信号を無線機に与える無線機付属装置に関するものである。

### [0002]

【従来の技術】従来、単信方式と複信方式が選択可能な無線機において、操作者がハンドフリーで通話を行うために、マイク付きヘッドホン(以下ヘッドセットとする)を使用するときには、図2に示すように、ヘッドセット5はヘッドセットジャック2によって無線機1に接続される。この付属装置において、送受信切り替えスイッチ4(以下PTTスイッチ)は、ヘッドセット5とヘッドセットジャック2を接続するケーブル上にある。しかし、この無線機1を複信方式で使用するときは、PTTスイッチ4は使われないので不要となる。使用時には、PTTスイッチ4は、常に操作者の胸やベルトのあたりに固定されるが、ヘッドセット5の使用時には、操作者は両手を使用して作業していることが多く、PTTスイッチ4が不安定な場所に設置されると、操作が不便となる。

# [0003]

【発明が解決しようとする課題】PTTスイッチが無線機とヘッドセット間のケーブル上にあるため、不要なときにも取り外せず、服にクリップでとめる際にも設置場所が限定されるために操作が不便となる。本発明はPTTスイッチを任意に着脱でき、設置場所を自由に設定で

きる無線機付属装置を提供することを目的とする。 【0004】

【課題を解決するための手段】無線機外部に引き出すPTTスイッチを取り付ける場所を自由に設定できるようにするため、無線機に接続するヘッドセットのプラグからPTTスイッチの信号のみを取り出せるジャックを設ける。これと別に、PTTスイッチのみを接続したプラグを設け、PTTスイッチを使用するときには、そのプ

【0005】その結果、PTTスイッチをヘッドセットから着脱可能にできるため、使用者が必要なときに、好みの場所にPTTスイッチを固定し、使用することが可能となる。

ラグをヘッドセットのジャックに接続して使用する。

# [0006]

【発明の実施の形態】以下に、本発明の一実施例を図1により説明する。ヘッドセット5を使用するときには、ヘッドセット5が接続されたヘッドセットジャック6を無線機1に接続する。また、単信方式で通話するとき等、PTTスイッチが必要なときには、PTTジャック3をヘッドセットジャック6に接続する。PTTスイッチ4は、ズボンのベルトなど好きな場所に設置する。ヘッドセット5は操作者の頭に設置され、フリーハンドで通話を行うことができる。単信時には、PTTスイッチ4を押すことで送信し、放すと受信状態となる。複信時にはPTTジャック3を接続せず、無線機1のスイッチを使用する。

### [0007]

【発明の効果】本発明によれば、PTTスイッチを必要 に応じて着脱でき、使用時に自由な場所に設置すること が可能となるため、無線機の操作性が向上する。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例を示す外観図。

【図2】従来の無線機付属装置の一例を示す外観図。 【符号の説明】

1 …無線機、

2…ヘッドセッ

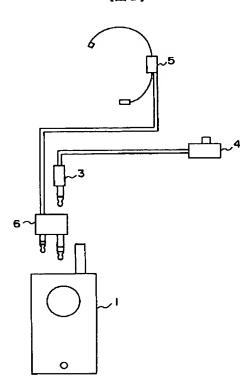
4

トジャック、3…PTTジャック、

…PTTスイッチ、5…ヘッドセット、

6…ヘッドセットジャック





【図2】

